

「開校」しました!

4月11日、大分県立海洋科学高等学校の開校式および第1回入学式が盛大に挙行されました。開校式では、工藤利明大分県教育長が開校を宣言し、堀江健校長に校旗を授与、広瀬勝貞大分県知事が「大分県唯一の水産高校として益々発展し、全国に名だたる学校となることを祈念する」とあいさつ、大分県議会議長井上伸史様に代わり副議長御手洗吉生様が祝辞を代読しました。入学式では校長が「専門的な学習はもちろんのこと、部活動やボランティア活動など学校内外の諸活動に積極的に取り組み、多くの感動体験を経験してもらいたい」と式辞。新入生を代表して須川晃汰さんが「勉学に励み、技術を磨き、新生海洋科学高校の生徒として努力します。」と力強く宣誓しました。



校訓「熟練・躍動・貢献」校訓に込めた思い

熟練…専門的な知識を深め自らの技術を磨くことによって、スペシャリストとしての自信と誇りを持った人間に成長してほしい。

躍動…若き情熱と意欲的な行動をもって自らの人生を切り拓いていく逞しい人間に成長してほしい。

貢献…誠実で思いやりのある人間関係を構築し、郷土を愛し、地域や人の役に立つ生き方ができる人間に成長してほしい。

新しい校章



漢字の水を図案化して、星をかたどっています。中央にあるMSは Marine Science を表しています。

よろしくお祈いします!

平成29年度から「広報うすき」で海洋科学高校の紹介をさせていただくようになりました。教育活動の報告や紹介などを通して、皆様からのご理解とご協力をいただき、地域から愛される学校を目指します。今後も地域の発展に貢献できるように頑張りたいと思います。よろしくお祈いいたします。

学校HP [こちらからどうぞ](http://kou.oita-ed.jp/kaiyoukagaku/) → <http://kou.oita-ed.jp/kaiyoukagaku/>

facebookページ → <https://www.facebook.com/kaiyoukagaku/>

よろしくお祈いします。



第5回臼杵市しいたけ祭り

臼杵が誇る特産 しいたけに舌鼓!

4月9日、臼杵市観光交流プラザで、第5回臼杵市しいたけ祭りが開催されました。5回目となる今回は、椎茸品評会にて表彰された立派なしいたけの展示とともに、しいたけのおいしさを知ってもらおうと臼杵市椎茸振興協議会のみなさんが腕によりをかけて作った美味しいしいたけ料理が並びました。しいたけご飯やしいたけ南蛮など、訪れた人たちはしいたけの更なる魅力に舌鼓を打っていました。



みんなで走ろう健康マラソン

春の臼杵を駆け抜ける 第41回 臼杵市さくらマラソン大会

4月2日、第41回臼杵市さくらマラソン大会が開催され、市内外から970人が参加しました。今大会からマラソンの部に加え、新しくウォーキングの部も創設され、約7kmのコースを臼杵の町並みを楽しみながら完歩目指してウォーキングしました。大会当日は小雨が降るあいにくの天気でしたが、970名の参加者は臼杵市中央公民館前を元気にスタートし、春の臼杵を完走、完歩しました。



味付けも改良されました

今年も備蓄されました 臼杵の防災に「かぼすブリ缶詰」

3月23日、大分県立津久見高等学校海洋科学校(現:大分県立海洋科学高等学校)が製造した「かぼすブリ備蓄缶詰」が、災害時の備蓄物資として臼杵市に引き渡されました。生徒26名が約40匹のブリを捌いて製造し、3年目となる今回は化学調味料を使用せず塩のみの味付けにも挑戦。生徒代表の山村高德さん、渡辺厚志さんから市長へ缶詰が手渡され、1,056個の缶詰が臼杵市消防本部に備蓄されました。



雨にうたれ、桜はなくても

野津を満喫 第10回吉四六さんウォーク

3月25日、第10回吉四六さんウォークが開催されました。参加者102名は、時おり雨の落ちる中、春の野津路を歩きました。スタートの野津中央公民館で吉四六さん達に見送られ、桜の名所の吉四六ランドで、桜の蕾の膨らみを見た後、野津のお芋と名水で一旦休憩し、吉四六さんにゆかりある場所などを巡りながらゴールしました。ゴールの後には、豚汁に舌鼓を打ちながら、吉四六さん話で大いに笑い、野津らしい春の一日を大いに楽しみました。